

町田通勤寮だより

NO 42 2013年11月

東京都町田通勤寮

〒194-0045 東京都町田市南成瀬1-5-3

電話042(739)0491

巻頭言

十一月九日〜十日に、第二十二回関東地区宿泊型自立訓練事業等(旧通勤寮)利用者集会、いわゆる「スピーチフォーラム」が幕張のセミナーハウスで開催されました。

ご存じのとおり「通勤寮」という形態は現行法ではすでに廃止となり、宿泊型自立訓練事業やグループホーム、多機能型施設等へ移行しています。通勤寮制度から比べると職員数や利用期限などが縮小されてしまい、研修会や会議の規模も年々小さくなる傾向にあります。しかし、スピーチフォーラムについては、以前に比べれば少なくともったものの、総勢250名ちかい参加者となり、とても活気ある集会となりました。

さて、今年の分科会のテーマは以下の4つ。①「趣味、余暇について」②「人間関係・恋愛について」③「仕事について」④「卒業

後の生活について」…今回は東京がホストの開催なので、都内の各通勤寮の利用者さんが司会や発表を担当。町田通勤寮の参加者は②の担当でした。どんな話がでるのか楽しみに、こっそりと見学席に座りわくわくしていると(職員はあくまで裏方です)、序盤は緊張して発言も少なかったのですが、時間がたつにつれて様々な意見が出ていました。彼女の作り方を尋ねる人もあれば、通勤寮は自立のためのものであるので彼女を見つけたところではないのではないかという意見も。なかには、とても複雑な悩みを相談する人もいて、みなさん実体験をもとに、照れながらも一生懸命に意見を交わしていました。

十一月二十一日からは全国の旧通勤寮の職員研修大会が弘前で開催されます。こちらは参加者四十名弱とのこと。それでも、利用者さんに負けず、職員間での熱い議論を交わしていきたいと思えます。

(岩田)



開会式の様子



発表にパソコンを使う人も!

宿泊訓練

8月31日から9月1日の一泊二日で、スパリゾートハワイアンズへ行ってきました。今年も昨年に続きバスの旅です。

福島の観光名所といえは猪苗代湖、五色沼、大内宿…。せっかく福島まで足を運ぶのだからハワイアンズ以外にも有名どころを抑えておきたい。そんな気持ちもありましたが、一泊二日という限られた時間の中で、今回はハワイアンズ一色の旅とし、さっそく行ききのバスからハワイアンズに関する2本の映画を鑑賞してもらいました。福島という地をより理解してもらおうという狙いです。

まず一本目は、2011年3月11日に発生した東日本大震災により踊る場所を失ったフラガールの200日を追ったドキュメンタリー映画『がんばっぺフラガール〜フクシマに生きる。彼女たちのいま〜』。震災当日。スパリゾートハワイアンズもまた被災に遭いました。地震、津波、原発事故、風評被害の四重苦にあえぐ福島の地で、東北のハワイとして親しまれてきたハワイアンズは、避難住民に一部施設を提供しながら営業再開に向けて一歩を踏み出し、フラガール達も全国キャラバンを経て、再びハワイアンズの舞台に立つことを決意しました。決して感動ばかりの内容ではありませんでしたが、窮地に立たされても這い上がるうとするハワイアンズの従業員やフラガール達の熱意と底力を感じる映画でした。

二本目は、常磐ハワイアンセンター(現スパリゾートハワイアンズ)にまつわる実話を基に描いた映画『フラガール』。(こちらの方が寮生

にとつては馴染みやすかったかもしれません。)

昭和40年、時代は石炭から石油へと変わり、いわき市の炭鉱町も先細りの一途をたどっていました。そこで、起死回生のプロジェクトとして豊富な温泉を利用したレジャー施設“常磐ハワイアンセンター”が計画され、目玉となるフラダンスショーを成功させるために奮闘する人々の輝く姿が描かれています。踊り子さんは地元少女達から募集をかけたのですが、今も尚ほとんどの踊り子さんが地元の方々だそうです。どちらの映画も福島の地の発展、復興に向けて努力する人々の姿が描かれています。

バスの中では大半の寮生が寝ていましたが、中には真剣に耳を傾け画面を見つめる寮生もいました。常磐ハワイアンセンターができるまで、スパリゾートハワイアンズが営業再開するまで、この2つの道のりを知る人と知らない人では、今回の宿泊訓練の楽しみ方も変わったのではないかと思います。

〇一日目は取えてまわり道をして那須りんどう湖ファミリー牧場へ。ここでは昼食にバーベキューを楽しみました。牛肉、豚肉、鳥肉、ラム肉と4種類のお肉と大盛り野菜、トウモロコシ、カレー等を堪能しました。男性陣の食欲っぷりには毎回驚かせられますが、食べても食べても出てくるお肉にはさすがの大食いさん達もタジタジ。満腹でしばらくその場から動けない方も…。

その後は牧場で飼育されているアルパカやヤギ、ヒツジ達と触れ合い、各々の時間を過ごしました。

ホテルハワイアンズへ到着したのは午後4時。

長時間のバス移動ですでに疲れが出ていましたが、夕食の宴会では毎年恒例のカラオケで盛り上がりを見せました。熱唱したり、歌に合わせて踊ったり、お酒を飲んでほろ酔い加減になったり、ここでは普段見れない寮生の一面も垣間見ることができました。盛り上がりも頂点に達したところで、こちらも恒例、市川副寮長の“サライ”で会を締められました。

そして宴会の後は、お待ちかねのフラダンスショー。今回の宿泊訓練のメインイベントでもあります。

バスの中で観た映画二本立ての甲斐あって、寮生全員踊り子さん達に目が釘付けでした。終盤に、映画「フラガール」のテーマ曲である「フラガール〜虹を〜」が流れ、幕を閉じた時には、寮生達から自然と拍手、歓声が湧き上がりました。

昭和40年、常磐炭鉱の存続危機から町おこし事業として苦悩と戦いながら常磐ハワイアンセンターを作り上げた人々。3・11の悲劇を乗り越え、自ら被災に遭いながらも福島で踊り続けることを決意した踊り子さん達。バスの中で観た映画と照らし合わせ、その方々の姿を思いながら観るショーはとても感慨深いものがありました。

〇二日目は出発時間までフリータイム。午前中は目一杯ハワイアンズのムードを楽しんでもらいました。寮生達にとってはこの自由時間こ

そが一番の楽しみのはずですが、実際に水着を着てプールに入ったのは10名弱。プールに入らずして何故ハワイアンズを選んだのか？と疑問に感じるところですが、お土産を買ったり、ゆっくりおしゃべりをしたり、昼食バイキングに熱中したりと、それぞれ楽しみ方を見つけ、十分に満喫できたようです。

今年の宿泊訓練はバーベキュー食べ放題、朝食バイキング、昼食バイキング：と胃腸に負担のかかる旅となってしまうましたが、大きな怪我や事故もなく無事に帰寮できたのは何よりでした。

寮生の中でも記憶が風化されつつある3・11の悲劇。今回の宿泊訓練を機にもう一度あの日の記憶を思い返してもらえたら幸いです。被災地の復興を願い、町田通勤寮も寮生、職員共々、成長・発展していきたいです。

(柄本)



バーベキュー中の模様です



フラガールに皆うっとり！？

調理実習

9月22日(日)に調理実習を行いました。男性利用者が2名参加でちよつと寂しい人数でした。メニューは豚しゃぶうどん・チーズじゃが煮・さつまいもの巾着となります。残暑の中豚しゃぶうどんは具材も沢山ボリューム満点で大満足な出来上がりになりました。出来上がりはシチューの様な感じに手軽でおいしく出来ますので是非、皆さん作ってみてください。さつま芋の巾着は見た目もかわいく出来上がりました。次回調理実習の参加お待ちしております。一緒においしいお昼を作りましょう！

(大場)

<チーズのじゃが煮> (二人分)

具材…じゃが芋中 2個・玉葱小 1個
人参小 1本・パセリ 少々
コンソメ少々・塩こしょう少々
牛乳 100ml・片栗粉大1

作り方…

- ①じゃが芋 (6~8つ切り)
玉葱 (スライス)
人参 (じゃが芋と同じ大きさ)
- ②水1カップを火にかけ、じゃが芋、人参、玉葱を入れます。火が通ったらザルに空けます。
- ③牛乳を加え、煮たったら塩・こしょう・チーズを加え水溶き、片栗粉を加えて最後にパセリ(粉)を入れる。
- ④完成!

お茶・お花

9月29日(日)に第3回目のクラブ活動を実施しました。

当初は1名だけの参加希望でしたが、急遽もう1名が「初参加」することとなり、講師の川添先生からお花、お茶を教わりました。

ゆきやなぎ、カンガルーポー、りんどうの順に位置に迷いながらも、先生の助言を受けながらあっという間に秋らしく素敵な作品になりました。利用者の方も先生から、「枝を生かしている。目の付け所が良い。」・「初めての割には良くできている。」と褒められて嬉しそうな表情を浮かべていました。

次にお茶に進み、川添先生お手製の「お萩」がお茶菓子として出さ



真剣な表情です…!!



完成!!

れ、2名とも、とてもおいしそうに頂いていました。お花・お茶と共に作法を教わりながら、普段見せない真剣な表情で聞いていました。2名とも次回も参加の意思があるようで、他の利用者さんに、「意外と楽しいよ。」と勧めている姿も見られました。

(浅田)



真剣に取り組んでいます



綺麗な作品です

ソフトボール

9月28日(土)に8名の利用者が参加し、ホームグラウンドである南成瀬小学校でソフトボールの練習を行いました。先月のゆうあいソフトボール大会が雨天のため中止であった事もあり、久しぶりの練習となりました。今回は参加者が少なかったのですが、皆さん元氣よく

練習に取り組んでいました。

10月26日(土)の今年最後の練習も、残念ながら雨天のため中止となりました。今年は、天気の良い日が多かったように思います。

来年は、1月25日(土)から練習再開となります。それまでは、各自で筋トレや自主練を行い、個人のレベルアップを図りましょう。期待しています！

(大槻)

テーブルマナー

10月20日に町田のホテルザ・エルシーにてテーブルマナー講座を実施しました。例年通り、正装での参加となり、ホテルのディナーを味わうという貴重な機会です。講師の方からは「マナーを守るのも大事なことです。楽しく食事することを心がけてくださいね」との言葉があり、会場は終始リラックスしたムードでした。見たことがないような食事が次々と運ばれて来ると共に、その料理に応じた食べ方があり、マナーの奥深さを知りました。内容は前菜(海の幸のサラダ)、ポタージュスープ、魚(ロブスターのグラタンと白身魚のポワレ)、肉(牛ロース肉のステーキ)デザート(栗のムース)と続き、豪華なフルコースで皆さんも満足しているように見えました。利用者の皆さんが食事に誘われたときに、この講座で学んだことを少しでも生かしてもらいたいと思います。

(岩崎)



お味はいかががでしょうか？



食べるのが惜しいです…

人事異動挨拶

この度10月1日付で「フクシア」センター長に就任しました市川嘉と申します。

町田通勤寮で9年間働かせていただきました。フクシアには通勤寮卒業した方々が多く、ほとんどの方と顔見知りであることは心強い限りです。

自己紹介をさせていただくと、生まれは静岡県浜松市。父が銀行員の関係で転勤が多く地方を転々とし、私が17歳の時町田に移り住みました。大学卒業後は金融機関で「貸付係」を担当し、3社程の会社を倒産させてしまった苦い思い出があります。

昭和52年に知的障害者更生施設に就職し、以来36年以上が経過しました。二人の孫がいる「じじい」なのです。障害者施設だけではな

く老人施設にも携わってきました。

福祉関係業務が長いだけでまだまだ学ぶことは山ほどあります。毎日勉強と意識しながら努力をしていく所存です。皆様方のご支援を頂きながらより住みよい地域になるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

(市川)

10月1日の異動で町田通勤寮所属になりました青木です。

それまでは通勤寮の線路手前に事務所があります、地域生活援助センター・フクシアの職員をしております。

フクシア勤務の時から通勤寮には宿直に来ていたので、利用者さんとの面識もあり、殆どの方が名前を覚えてくれたので、仕事としては入りやすかったです。

フクシア勤務時の宿直パターンは夕方から通勤寮に入る事が多かったのですが、通勤寮所属となつてからは宿直明けの時の出勤見送りや、日勤や遅番の時の日中対応（掃除、通院同行、相談等）があるので、また違った目線で利用者さんと接することが出来るので新しい発見があります。

今後は地域（GH含め）に送り出す側になりますので、利用者さんに「うるさいなあ…」と言われながらも、生活の細かい点（挨拶、洗顔等々）を声掛けしながら少しでも利用者さんの手助けになれば幸いです。

宜しくお願い致します。

(青木)

フクシア便り

10月4・5日、夢の会行事として栃木県へ旅行に行ってまいりました。天気は雨まじり。雨男は誰でしょうか？

栃木と言えば今や全国区となった宇都宮餃子。今回は「焼き餃子食べ放題」としています。基本となる定食が焼き餃子、蒸し餃子、水餃子が並びまさに餃子尽くし！果敢に挑んだ結果焼き餃子だけで36個が最高記録でした（2名）。バスに戻る際に全員いわゆる臭い消しを飲んだのは言うまでもありません。

移動のバス車中では夢の会役員が入念に準備したクイズやじゃんけん大会などのゲームで盛り上がりました。賞品が結構豪華なだけに皆さん熱心に参加していました。

続いては壬生町にあるおもちゃの博物館バンダイミュージアム。我々を出迎えたのは実物大のガンダム！その威容に圧倒される一行。ガンダムは全高18m。展示されている上半身だけでも9mほど。

館内では古今東西の玩具が展示されましたが、玩具は世代の差を浮き彫りにします。アトムや鉄人のブリキに「懐かしいなあ」と咳く50代。マジンガーの超合金に「持ってた！」声を挙げる40代。平成のドラゴンボールなどのフィギュアに「これ好きだった！」とはしゃぐ30代。「こんなのがあったの？」と全てが新鮮な20代。中でも幻の「キャンディ・キャンディ」（著作権を巡る裁判になって以降メディアから消えたそうです）にはある世代の女性陣は興奮気味でした。

今回は鬼怒川温泉に宿を取りましたが、ここはスピーチフォーラム栃木大会の定宿。「もう何回来たかわからない」と言う方もいました

が、屋内プールの設営や銀の風呂の設置などバージョンアップは図られており、それぞれに楽しんでいました。

そしてお待ちかねの宴会。役員の企画に、カラオケが続き、楽しい時間を過ごしました。また、この10月で通勤寮へ異動となった青木支援員の送別会も開かれました。

2日目は遊園地・那須ハイランドパーク。天候から見取やめも検討されましたが、「時間帯によっては降らない」との予報を信じて決行！現地は断続的な雨。しかし次第に快方に向かい、停まっていた遊具も徐々に始動。絶叫マシン限定の最強チーム、普通のマシン中心の抑え目チーム、穏やかな乗り物主体のまつたりチームに分かれて楽しめました。怪しい天候のお陰で、ほとんどの乗り物に待たずに乗れたのはむしろラッキーでした。まつたりチームに属しながら、間違えて絶叫マシンに乗ってしまった顔面蒼白で降りてきた人も。

出発する頃には本降りの雨が、自称晴れ女若干名の底力？

何はともあれ無事に帰着して楽しい旅行でしたが、楽しい旅行にしようとするのを凝らし、陰に日向にがんばった役員の皆さんの力があればこそでした。お疲れ様でした。
(フクシア・山内)

今後の予定

- ・ 11月22日 地域生活学習講座
- ・ 11月24日 お茶・お花クラブ
- ・ 12月21日 忘年会・ボーリング大会
- ・ 1月26日 新年会・成人式

編集後記

時間の流れは早いもので、今年もあと1か月弱となりました。

今年一番のニュースと言えば、2020年東京オリンピックの開催決定でしょう。賛否両論様々な声が上がっていますが、日本そのものが7年後にどうなっているのか全く想像できません。

これからますます冷えてまいります。皆様どうぞお身体にお気をつけて、良いお年をお迎えください。

(岩崎)